「第2期 京丹波町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の総合的評価

Ⅰ．総合戦略の評価の基本的な考え方

（Ⅰ）総合戦略の目的と構成を踏まえた検証のポイント

○総合戦略は人口ビジョンで掲げる将来の目標人口（戦略人口）を達成するための戦略として位置づけられた計画です。

○京丹波町の総合戦略は戦略人口を達成するための４つの基本目標（及びその達成を測るための５つの数値目標）とその実現のための政策パッケージ（施策・事業とその進捗を測るためのＫＰＩ）で構成されています。

○総合戦略の評価は、こうした計画の趣旨や構造を踏まえれば、最大の目標である「戦略人口」、これを実現するための「基本目標の数値目標」の達成の検証が最も重要となります。

○また、こうした上位の目標達成の手段としての施策や事業とＫＰＩの関係性についても検証し、次期計画策定につなげることが必要です。

戦略人口

↕

基本目標の数値目標

基本目標Ⅰ：新規町内就業者数
基本目標２：交流人口
基本目標３：出生数
基本目標４：自主防災組織数、まちづくり拠点数

◆総合戦略の最大の目標であり、この達成状況が計画の最終的評価となる
※仮にＫＰＩが達成（施策が進捗）できていたとしても、「戦略人口」「基本目標の数値目標」が達成されていなければ、計画の評価としては“未達成”となる

↕

施策及びＫＰＩ

基本目標Ⅰ：施策 ４、KPI ９
基本目標２：施策 ４、KPI 12
基本目標３：施策 ３、KPI 11
基本目標４：施策 ６、KPI 17

◆施策・事業及びＫＰＩは、それぞれ総合戦略の基本目標を達成するための手段（施策・事業）として、またその進捗を評価する指標（ＫＰＩ）として設定されている
※仮に、ＫＰＩを達成しているにも関わらず、「基本目標の数値目標」が未達成であれば、基本目標に対応する施策（及び事業）やＫＰＩの設定に問題（関連性が薄い等）がある可能性がある

２．「戦略人口」「基本目標の数値目標」の検証

（１）2025 年の「将来の目標人口」の検証

〇京丹波町の人口ビジョンにおいては 2025 年の「目標人口」を 12,158 人と設定している中で、京都府推計人口月報（2024 年９月１日時点）において、総人口は 11,681 人となっています。

◇京丹波町の人口ビジョンの「目標人口（2025 年 10 月１日時点）」　⇒　12,158 人

参考：京都府推計人口月報における京丹波町の人口（2024 年９月１日時点）　⇒　11,681 人

京都府推計人口年報値を踏まえた京丹波町の 2025 年 10 月１日時点の人口見込み　⇒　11,442 人

【京都府推計人口】京丹波町の人口の推移

	人　口					変化率				
	（参考）2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	（参考）2019⇒2020	2020⇒2021	2021⇒2022	2022⇒2023	**2020⇒2023**
総人口	**13,203**	**12,907**	**12,595**	**12,275**	**12,007**	**97.8%**	**97.6%**	**97.5%**	**97.8%**	**93.0%**
男性	6,262	6,113	5,993	5,837	5,718	97.6%	98.0%	97.4%	98.0%	93.5%
女性	6,941	6,794	6,602	6,438	6,289	97.9%	97.2%	97.5%	97.7%	92.6%

資料：京都府推計人口年報（各年 10 月１日時点、2020 年は国勢調査）

※京都府推計人口は、令和２年国勢調査の人口及び世帯数を基礎として、各市町村から提供された１ヶ月間の住民票の移動数を加減することにより推計したものです。
社会動態には同一市町村内（京都市は同一区内）の移動は含みません。また、京都府計及び京都市計はこれらを積み上げた数値であり、京都府内市町村間移動及び京都市内区間移動を含みます。

■過去４年間の人口の推移（毎年人口が減少）を踏まえると、現時点では、2025 年の目標人口の達成は困難と考えられます。

（２）「基本目標の数値目標」の検証

○各基本目標に設定された数値目標については、基本目標１・２は達成見込みとなっていますが、基本目標３～４については、未達成となる見込みです。

○なお、将来の目標人口達成に向けては合計特殊出生率と対応する出産が期待される年代（15～49 歳）の女性の増加と、その結果としての出生数の増加が重要であり、次期戦略においては、「出生数」や「若年女性人口の増加」等を目標とすることも検討が必要です。

基本目標１　地域経済支援によるしごとづくり

○新規町内就業者数は、過去４年間の実績が 57 人となっており、2024 年度においても 20 人程度の見込みがあることから、目標は達成となる見込みです。

指　標	目標値 （2020～2024累計）	現状値 （2020～2023累計）	過不足	達成区分
新規町内就業者数 （実現方策例実施による）	70人	57人	-13人	達成見込

基本目標２　京丹波町へのひとの流れづくり

○交流人口については、過去４年間の実績が 1,396 万人となっており、2024 年度においても 600 万人以上の見込みがあることから、目標は達成となる見込みです。

指　標	目標値 （2020～2024累計）	現状値 （2020～2023累計）	過不足	達成区分
交流人口	2,000万人	1,396万人	-604.0万人	達成見込

基本目標３　地域総がかりで育む子育てからひとづくり

○出生数については、過去４年間で 161 人となっており、2024 年度で 239 人の出生は見込めないことから、目標は未達成となる見込みです。

指　標	目標値 （2020～2024累計）	現状値 （2020～2023累計）	過不足	達成区分
出生数	400人	161人	-239人	未達成見込

基本目標４　豊かな暮らしを持続可能にするまちづくり

○自主防災組織数については、過去４年間で 15 組織となっており、すでに目標値を上回っています。次期計画においては目標設定の見直しが必要と考えられます。

○まちづくり拠点数については、過去４年間で設置ができておらず、2024 年においても設置が見込まれないことから、目標は未達成となる見込みです。

指　標	目標値 （2020～2024累計）	現状値 （2020～2023累計）	過不足	達成区分
自主防災組織数	5組織	15組織	10組織	達成見込
まちづくり拠点数	5設置	0設置	-5設置	未達成見込

３.「ＫＰＩ（重要業績評価指標）」の検証

（１）「ＫＰＩ」の評価の手法

基本目標の 49 のＫＰＩの達成率について、次の手法により算出・評価を行い、結果をとりまとめます。

＜目標指標の達成度評価の考え方＞

ＫＰＩについては、大きく次の２種類の指標が設定されており、それぞれの指標の性格を踏まえ、達成率の算定方法を設定。

指標分類	増加目標指標	維持目標指標（および新規目標指標）
指標説明	基準値（平成 30 年（2018）度値）より増加させることを目標とした指標 ＜例＞ 増加目標指標：地域資源活用型起業数	基準値（平成 30 年（2018）度値）より増加、させる必要性がない、あるいは困難等の判断で、維持・変化抑制を目標とした指標等 ＜例＞ 維持目標指標：農園利用区画数
達成率の算定方法	**（最新実績値（2023）−基準値（2018））** **（目標値（2024）−基準値（2018））** ※最新実績値の、基準値から目標値までの接近度合いを算出	**最新実績値（2023）** **目標値（2024）** ※基準値に関わらず、目標値との接近度合いを算出

※2024 年度までが計画期間であるが、各指標の実績値は現時点の最新（2023 年度等）の数値を使用する

上記の方法で算定した各指標の達成率について、次の基準で達成状況を分類。
※分類は両指標に共通。ただし、維持目標指標（および新規目標指標）には「基準値未満」に該当する達成率は算出されない。

達成見込　：達成率が 100％以上（実績値が目標値を達成している指標）
未達成　◎：達成率が 80％以上、100％未満
　　○：達成率が 50％以上、80％未満
　　△：達成率が 0％以上、50％未満
（実績値が目標値に近づいている指標）
基準値未満：達成率が 0％未満（実績値が基準値を下回り目標値から遠ざかっている指標）

（２）基本目標ごとのＫＰＩの達成状況

○基本目標の 49 のＫＰＩのうち、達成見込の指標は 23（46.9%）となっています。

○また、基準値未満となった指標は 16（32.7%）となっており、こうした指標に関連する施策・事業については、指標との関係性を含め、再度精査が必要（※事業の実施によって、目標値に向かう以前に後退しており、関連事業の効果がない、あるいは非常に効果が薄い可能性がある）と考えられます。

【全体のＫＰＩの達成状況】

評価の枠組み		件　数
達成見込（達成率が 100%以上）		23（46.9%）
未達成	◎（達成率が 80%以上、100%未満）	０（0.0%）
	○（達成率が 50%以上、80%未満）	３（6.1%）
	△（０%以上、50%未満）	５（10.2%）
基準値未満（達成率が０%未満）		16（32.7%）
評価不可（目標値が明確でない指標等）		２（4.1%）

○４つの基本目標の中で、最も達成見込のＫＰＩが多いのは「基本目標１　地域経済支援によるしごとづくり」、次いで「基本目標４　豊かな暮らしを持続可能にするまちづくり」となっています。

○一方で、最も基準値未満のＫＰＩが多いのは「基本目標４　豊かな暮らしを持続可能にするまちづくり」となっています。

（３）基本目標ごとのＫＰＩの検証

①基本目標１　地域経済支援によるしごとづくり

○基本目標の目標指標「新規町内就業者数」が達成見込である中で、当該基本目標の９つのＫＰＩのうち７つ（77.8%）が達成見込となっています。一方で、１つ（11.1%）が基準値未満となっています。

○今後は、達成見込のＫＰＩについては基本目標の目標指標とＫＰＩの目標値の設定について、より高い目標設定の可否等の検討とともに、基準値未満のＫＰＩについては、目標値（達成可能な数値目標であるか含め）や、目標達成のための施策・事業内容等の見直しが求められます。

重要業績評価指標（ＫＰＩ）の名称	指標分類	現状値（2018年度）	目標値（2024年度）	実績値（2023年度）	達成率	達成区分
（ア）包括的創業支援の推進						
地域資源活用型起業数	最新	18件	28件	52件	340.0%	達成見込
地域資源活用型産業数	最新	15件	30件	38件	153.3%	達成見込
ふるさと応援寄付金申込件数	最新	919件	5,000件	18,465件	429.9%	達成見込
（イ）福祉サービス産業の活性化						
福祉介護事業所の新規就業者数	累計	17人	25人	37人	250.0%	達成見込
（ウ）農林業の成長産業化						
京丹波町産木材使用住宅建築数	累計	4件	5件	6件	200.0%	達成見込
地元産酒米使用数量	最新	5,648kg	7,206kg	5,000kg	-41.6%	基準値未満
農地集積率（遊休農地の減少）	最新	5.72%	20.00%	10.24%	31.7%	未達成△
バイオマス関連施設就業者数（林業関係者含む）	累計	6人	8人	10人	200.0%	達成見込
（エ）新規就農・就業者への総合的支援						
新規就農者・林業就業者数	累計	8人	14人	16人	133.3%	達成見込

【基本目標の枠組みの継続を前提とした新たな数値目標・ＫＰＩの例】

◇昼夜間人口比率
◇町内事業所数
◇有効求人倍率
◇総人口に対する町内就業者数の割合
◇総人口に対する住民の就業者数の割合

②基本目標２　京丹波町へのひとの流れづくり

○基本目標２の目標指標「交流人口」については達成見込となっている中で、当該基本目標の12のＫＰＩについても、うち５つ(41.7%)が達成見込となっています。一方で、１つ(8.3%)が基準値未満となっています。

○基準値未満のＫＰＩについては、目標値（達成可能な数値目標であるか含め）や、目標達成のための施策・事業内容等の見直しが求められます。

重要業績評価指標（ＫＰＩ）の名称	指標分類	現状値（2018年度）	目標値（2024年度）	実績値（2023年度）	達成率	達成区分
（ア）移住・定住のトータルサポート						
助成制度活用による移住者数	累計	15人	34人	34人	100.0%	達成見込
助成制度活用による子育て世帯の移住数	累計	3世帯	5世帯	8世帯	250.0%	達成見込
移住促進特別区域の認定数	累計	9組織	11組織	10組織	50.0%	未達成○
お試し住宅の整備	累計	1箇所	10箇所	1箇所	0.0%	未達成△
田舎ぐらしナビゲーターの配置	累計	5人	20人	22人	113.3%	達成見込
（イ）食実幸健　食の郷●京丹波の推進						
ご当地メニュー開発数	累計	6品目	11品目	7品目	20.0%	未達成△
農園利用区画数	最新	50区画	50区画	24区画	48.0%	未達成○
観光ファンクラブ会員数	最新	198人	400人	208人	5.0%	未達成△
関係人口（ふるさと納税）	最新	723人	4,400人	18,465人	482.5%	達成見込
関係人口（農園等利用者数）	最新	2,020人	3,000人	2,640人	63.3%	未達成○
（ウ）地元学生定着促進プランの推進						
地元学生の町内雇用・定住数	累計	18人	20人	31人	650.0%	達成見込
（エ）スポーツ観光等の推進						
スポーツ観光の受け入れ数	最新	68万人	72万人	61万人	-175.0%	基準値未満

【基本目標の枠組みの継続を前提とした新たな数値目標・ＫＰＩの例】

◇社会増減数
◇関係人口（地域イベント参加者数）
◇Ｉ・Ｕターン数
◇京丹波町公式ＳＮＳの「いいね」の数・フォロワー数
◇無料公衆無線ＬＡＮ（Ｗｉ－Ｆｉ）スポット数
◇京丹波町空き家バンクを介したマッチング件数
◇地域おこし協力隊定住件数

③基本目標３ 地域総がかりで育む子育てからひとづくり

○基本目標３の目標指標「出生数」については未達成見込となっている中で、当該基本目標の11のＫＰＩについても、達成見込が４つ（36.4%）となっています。また、基準値未満が７つ（63.6%）となっています。

○達成区分が未達成見込のＫＰＩについては、目標値（達成可能な数値目標であるか含め）や、目標達成のための施策・事業内容等の見直しが求められます。

○次期戦略の策定に向けては、出生数の増加に直接的につながる、合計特殊出生率や若い女性人口の増加の関連するＫＰＩや施策・事業の設定等の検討が必要です。

重要業績評価指標（ＫＰＩ）の名称	指標分類	現状値（2018年度）	目標値（2024年度）	実績値（2023年度）	達成率	達成区分
（ア）総合的な少子化対策の推進						
出会いサポート事業利用者数	最新	39人	40人	9人	-3000.0%	基準値未満
子育て支援者数	最新	10人	25人	9人	-6.7%	基準値未満
学童保育の利用者数	最新	120人	120人	152人	126.7%	達成見込
育児について相談する人がいる保護者の割合	最新	86%	100%	84%	-11.4%	基準値未満
（イ）多様な教育機会の充実						
ライフデザイン教育推進事業参加率	最新	8%	35%	0%	-29.6%	基準値未満
学校支援地域本部事業の実施校数	最新	3校	3校	5校	166.7%	達成見込
子育て世帯数（就学前）	最新	315世帯	320世帯	234世帯	-1620.0%	基準値未満
食育推進連絡会の実施	最新	1回	1回	1回	100.0%	達成見込
（ウ）子ども・子育て支援の充実						
子育て世帯数【再掲】	最新	315世帯	320世帯	234世帯	-1620.0%	基準値未満
子育て基金積立額	最新	8,000千円	14,000千円	59,000千円	850.0%	達成見込
高校生等医療費助成登録者数	最新	169人	190人	151人	-85.7%	基準値未満

【基本目標の枠組みの継続を前提とした新たな数値目標・ＫＰＩの例】

◇合計特殊出生率
◇女性（15～49歳）の社会増減数
◇女性（15～49歳）の有配偶率　※公表データでは国勢調査で把握可能
◇幼児期の教育・保育施設の待機児童数
◇学童保育の待機児童数

④基本目標４　豊かな暮らしを持続可能にするまちづくり

○当該基本目標の 17 のＫＰＩについては、達成見込が７つ（41.2%）となっている一方で、基準値未満も７つ（41.2%）となっており、基準値未満のＫＰＩについては、目標値（達成可能な数値目標であるか含め）や、目標達成のための施策・事業内容等の見直しが必要です。

○基本目標４の１つ目の目標指標「自主防災組織数」については達成見込となっている中で、当該基本目標のＫＰＩ「消防団員数」については基準値未満となっています。人口が減少する中で消防団員数を増加するという方向の目標は達成が困難と考えられることから、実数ではなく人口に対する比率とするなど、目標の設定についても、再度見直しが必要と考えられます。

○２つ目の目標指標「まちづくり拠点数」については未達成見込となっている中で、「（ア）地域と地域を結ぶネットワーク形成」「（イ）健康づくり・地域包括ケアシステム構築の推進」「（ウ）多世代交流拠点整備の推進」の各施策において基準値未満となっている項目が多く、目標指標とＫＰＩが連動した結果となっていると考えられます。

重要業績評価指標（ＫＰＩ）の名称	指標分類	現状値（2018年度）	目標値（2024年度）	実績値（2023年度）	達成率	達成区分
（ア）地域と地域を結ぶネットワーク形成						
循環バスの運行本数	最新	0本／日	2本／日	1本／日	50.0%	基準値未満
インターネット接続サービス利用数	累計	3,027ロ	3,500ロ	－	－	評価不可
買物支援サービス利用者数	最新	1,093人	1,800人	897人	-27.7%	基準値未満
（イ）健康づくり・地域包括ケアシステム構築の推進						
特定健康診査受診率	最新	51.9%	60.0%	47.5%	-54.3%	基準値未満
介護予防事業の実施箇所数	最新	75集落	80集落	66集落	-180.0%	基準値未満
（ウ）多世代交流拠点整備の推進						
農家民宿の設置戸数	累計	3戸	5戸	5戸	100.0%	達成見込
交流人口	最新	4,395千人	4,900千人	4,141千人	-50.3%	基準値未満
（エ）安全な生活基盤整備						
町営住宅の長寿命化に向けた改善戸数	最新	0戸	14戸	0戸	0.0%	未達成△
道路施設の改修件数	最新	51件	60件	64件	144.4%	達成見込
橋梁の改修率	最新	0%	50%	88%	176.0%	達成見込
（オ）「災害の少ないまち」での防災まちづくり						
消防団員数	最新	790人	850人	694人	-160.0%	基準値未満
自主防災組織数	最新	6組織	12組織	15組織	150.0%	達成見込
（カ）持続可能な地域（ふるさと）づくりの推進						
バイオマス関連施設就業者数（林業関係者含む）【再掲】	累計	6人	8人	10人	200.0%	達成見込
助成制度活用による移住者数【再掲】	累計	15人	34人	34人	100.0%	達成見込
地元産酒米使用数量【再掲】	最新	5,648kg	7,206kg	5,000kg	-41.6%	基準値未満
田舎ぐらしナビゲーターの配置【再掲】	最新	5人	20人	22人	113.3%	達成見込
関係人口（里のボランティア）	最新	250人	300人	－	－	評価不可

【基本目標の枠組みの継続を前提とした新たな数値目標・ＫＰＩの例】

◇消防団員の総人口に対する比率
◇自主的な避難訓練実施地域数
◇自主防災組織による防災訓練数
◇防災リーダー育成数（防災士資格取得者）
◇民間事業者との災害時応援協定数
◇自治体間の災害時応援協定数
◇交通事故発生件数
◇犯罪発生件数
◇住み続けたい住民の割合（※アンケート調査から）
◇住民の幸福度・満足度（※アンケート調査から）
◇総人口に対する転出者の割合
◇地域内公共交通機関のルート数
◇町内におけるＮＰＯ法人数